



近隣の高等学校訪問

第6回



自主自律の伸び伸びした伝統校 東京都立豊多摩高等学校



豊多摩高校の栃倉和則(とちくら・かずのり)校長、昆野弘幸(こんの・ひろゆき)副校長をお訪ねしました。

★概要

東京都立豊多摩高校は1940（昭和15）年に東京府立第13中学として開校。1947（昭和22）年に都立豊多摩高校に改称。建学の精神は「自主自律・文武両道」。並木の銀杏は昭和30年代に井の頭公園文化園から三輪トラックで苗木を運んだもの。校地は4万m²の広さを誇り、グラウンドも2つあります。

★自主自律の伸び伸びとした校風

制服なしの私服登校。ジャージ姿で来る生徒もいます。校則は登下校の時間や駐輪場所の指定等、基本的な項目のみ。頭髪・アクセサリー等の規制がない自由な校風。高校生を大人として扱っています。生徒たちは、それに応えて自分で律する責任を負っています。生徒はお互いを学友と呼ぶ昔からの伝統。学級委員は級長。文化祭は記念祭と呼び、責任者を総長と呼ぶ昔からの校風に憧れて入学する生徒も少なくありません。生徒側のアイディアを学校行事に取り入れています。合唱コンクールではお揃いの衣装で参加。運動部では、水泳部は全国大会、陸上部は関東大会に進出。多くが都大会に出場しています。文化部は卒業生に谷川俊太郎、宮崎駿など著名人が名を連ね、伝統的に盛んな部活動ばかりです。部活動の加入率は、兼部する生徒が多く100%以上です。又、卒業生同窓会の支援も手厚く、下校指導スタッフや奨学金を提供して頂いています。毎年会報を出し続けておりこれも母校愛の賜物。当校はこのような雰囲気でいじめなどの噂は聞いたことがありません。



女子ハンドボール部



天文部

★推薦より実力で進学の気風

3学年8クラス編成、全校生徒947名在籍。東京都教育委員会に進学指導推進校に指定されています。都立大学、横浜国立大学、学芸大学等の国公立大学、早慶上智理科大学の私立難関校、明治・立教・学習院等にも多数進学実績があります。2021年には難関私立大学に合格者が増えた高校で関東甲信越13位（都立では青山高校に次ぎ2位）になりました（難関合格者「10年で伸びた」ベスト500校～サンデー毎日増刊号）。上智や理科大、立教、明治大学等からも推薦指定校を受けていますが、本校生は推薦より実力での進学を志向する気風があります。土曜授業及び火曜日7時間授業を実施。自習室を毎日19時半まで開放。東京学芸大学、東京農工大学や成蹊大学と高大連携をしており、大学教授のミニ授業を受ける事もできます（コロナ期間は休止）。



銀杏並木



進路指導室

★校長先生の思い

Touch the Sky! 自由な校風の中で伸びやかに高みを目指してほしい。伝統を尊重しながら古い殻に閉じこもらずベストを尽くす。変化を恐れず新しい時代に大空に羽ばたいてほしいと願っています。

東京都立豊多摩高等学校

住所: 〒166-0016 杉並区成田西2-6-18

TEL: 03-3393-1331 FAX: 03-3398-3746

ホームページ: <https://www.metro.ed.jp/toyotama-h/>